



城内小だより

文責 校長 古賀 弘行

【12月の学校の取り組み】

自分を 学校を 地域をよりよくするための学びや体験活動を充実させています。



【11月・12月の委員会の活動の紹介①】



環境委員会が、「花がたくさんある校区にしたい」という思いを伝え、地域で花の世話をしている方と一緒に、観光客が多い福厳寺と日吉神社にアジサイの苗を植えました。



放送委員会が、「見守り隊の方の名前を呼んで挨拶ができる関係になりたい。」という願いをもって、写真つきの紹介コーナーを作成しました。好きな食べ物や子ども達へのメッセージも書いてもらいました。

【11月・12月の委員会の活動の紹介②】



図書委員会が、「園児に読み聞かせをして、本を好きになってほしい」という思いで「わくわくお話し会」を企画し、自分達でポッポ幼稚園に電話でアポを取り、読み聞かせを行いました。



保健委員会が、児童と保護者に、校区の危険な箇所についてアンケートを取り、それを基に「校区安全マップ」を作成しました。また、地域の方からも、危険なところやこれから工事が始まる場所などを教えてもらい付け加えました。

【11月26日（水）4年生：社会科見学】



まず、八女伝統工芸館で、仏壇や久留米絨等を見学し、手すき和紙体験もしました。次に、星の文化館でプラネタリウムを鑑賞し、天文台で星の観察を行いました。星には一等星や二等星など、明るさに違いがあることや、色によって温度が異なることを詳しく教えていただき、子どもたちは興味津々で話を聞いていました。

【12月4日・5日 6年生：修学旅行】



6年生が、長崎市内へ修学旅行に行ってきました。2日間、長崎の歴史や文化、平和の大切さについて、一人一人がしっかり見て、聞いて、調べて、考えることができました。ホテルの屋上から見た長崎の美しい夜景やみんなで食べた美味しい食事、部屋で友達と語り合ったことも、楽しい思い出の1つになったことでしょう。

【12月10日（水）6年生：柳川能楽体験講座】



柳川市民会館の白秋ホール能舞台にて、6年生が能楽の歴史を学び、鑑賞しました。また、傾きによって面の表情が変わることや、和楽器の演奏の仕方、構えとスリ足など、体験を通して、日本の伝統芸能「能楽」の魅力と触れ合いました。

【12月12日（金）2年生：生活科見学】



久留米青少年科学館で様々な体験をした後、スポガ久留米店でアイススケート教室を行いました。インストラクターからコツを教えてもらい、何度も転びながら諦めずに挑戦し、最後には、多くの子が滑れるようになりました。

【12月18日（木）学習参観、城内万博2025】



学習参観と城内万博にたくさんのご参加ありがとうございました。子ども達は、おうちの人や地域の方に自分の学びの様子や成果をみてもらい、嬉しそうでした。

【12月19日（金）1年生：お芋パーティー】



1年生は、自分たちで栽培・収穫したサツマイモを材料にして、地域の人と一緒に「スイートポテト」を作り、みんな笑顔で美味しくいただきました。

2025年は、「研究発表会」や「城内万博」、「地域をよりよくする委員会活動の取組」など、子ども達が主体的に学び、行動する姿がたくさん見られ、本校の先進的な取組が市内外から賞賛される年となりました。